

2学年通信

第5号 令和3年9月1日(水)



修学旅行延期とワクチン接種について

先日 GSN メールでご報告しましたとおり、修学旅行は12月19日(日)～12月22日(水)に延期されました。現在は全国でコロナウイルスが蔓延している状態ですが、12月には落ち着いていることを期待しています。8/30,31に学校で配布された『保健だより 8月9月』にはワクチン接種について紹介されていました。ワクチンに期待される効果は「感染予防」、「発症予防」、「重症化予防」、「集団免疫」などがあるそうです。国としても多くの人にワクチン接種を期待しているようですが、8/30時点でワクチン2回の接種率は国民の44.6%と半数に至りません。本校の生徒も続々と接種しているようです。しかし、『保健だより』にも打つ、打たないの判断は尊重されるべきと書かれています。修学旅行の事だけを考えれば全員が接種したほうがいいのですが、体質等から打てないものもありますので、学校ではワクチンを接種したかどうかを確認しません。その理由はワクチン差別という言葉もあり修学旅行に行きたいがために、接種を希望しない生徒に嫌がらせするようなことがないようにするためです。修学旅行前にほとんどの生徒のワクチン接種ができれば、少しは安心して出発できるのではないのでしょうか。12月の京都は寒くてコートが必要です。冬の広島、京都も9月とは異なる趣があります。

【修学旅行実施 or 中止のアンケート】に寄せられたたくさんの保護者皆様のご意見のうち一部ををご紹介します。

○いつもお世話になりありがとうございます。また、一方的な結論を出さず子供や父兄の意見も取り入れて下さるご配慮大変有り難く思っております。安全な状況へと戻りましたら予定通り実施希望致します。また感染者数が減ることがなく実施することが困難な場合、宿泊でなくても良いので、時期をみてどこかで皆と過ごせる代替えの企画が立てられたら高校生活の良い思い出となり、今後の生活に希望を持っていけるのではないかと思います。

○皆さんが接種できる訳ではないですが、我が家では感染対策として、夏休み中にワクチンを2回接種し、修学旅行に備えます。中止の判断もやむを得ないと思います、その際は受け入れます。

学年職員紹介4組

昨年度本校に異動し、今年から2学年の担任に加えていただいた美術：飯塚直也です。4組の生徒はもちろん2年の皆さんとたくさんお話ができ、楽しく過ごしています。

経営学の神様ドラッカー氏が次の問いかけをしました。コップに水が半分入って置いてある。あなたはそれを見て、もう半分しかないと感じるか、まだ半分もあると感じるか。



一般的に、前者がネガティブで、後者がポジティブな感じ方と言われます。ドラッカー氏は、「もう」から「まだ」に心を動かすことができれば、イノベーションが起こると言っています。

高校生活3年間の折り返し地点にさしかかろうとしています。コロナ禍の苦しい状況ですが、心の方向を変え自身に革新をもたらせるよう、ともにがんばりましょう。

4組副担になりました、数学の塚越正隆です。学年主任を兼任しています。私の両親は専業農家でしたので、農地があるためコメ作りを趣味としています。それと、部活指導している将棋も楽しんでます。学年主任として一番やりたいことは進路指導です。希望・能力に合わせて振り分けだけの進路指導ではありません。私の考えは、人間的に成長を促し、能力を最大に伸ばすことが前提にあります。人間的な成長は日々の部活動で養うことができます。能力については、社会が学力を重視している以上は学力を伸ばしたい。よろしくお祈いします。

今後の予定

- 9月8日(水)、9日(木) 読解力指導
- 9月14日(火) 第2回校内学力テスト
- 9月15日(水) 単位考査認定
- 9月16日(木) 7限探究
- 9月18日(日) 看護医療全国模試

※学校から修学旅行だけでなく、たくさんの行事について延期の連絡をしました。また、分散登校も取り敢えず2週間として始まっていますが、感染状況により、どこまで伸びるかわかりません。行事予定も変更されます。今年度のGSNメールの数はコロナウイルス感染前より大幅に増えています。お手間を取らせてしまいましたが、その都度ご確認よろしくお祈いします。

(文責 塚越)